

# Googleアナリティクスの 設定方法

第壱章～part5～

### 【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

### ◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間

で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償)甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱万円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他)当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

# も く じ

①アクセス解析について

②Googleアナリティクスの設定方法

# アクセス解析について

■ アクセス解析を設置することで、自分のブログの細かい状況を知ることができます。

今回は、１番重要なグーグルが提供している

『Googleアナリティクス』の設置を行いましょう！

『Googleアナリティクス』はリアルタイムでのアクセス状況、ユーザーの滞在時間、直帰率などを知ることができます。

リアルタイムのアクセス状況が１０００人とかを超えると、本当にテンションが上がっちゃって楽しくなりますよ！笑

# Googleアナリティクスの 設定方法

■ まずは、以下のリンクをクリックして『Googleアナリティクス』のホームページに移動しましょう。

[Googleアナリティクス](#)

■ ページを開いたら『ログイン』をクリックします。



注) 『Googleアカウント』が必要ですであらかじめ作成しておきましょう！

■ するとお申込画面にへと移りますので、『お申込み』をクリックします。

次に『新しいアカウント名』には「トレンドブログ」を

『新しいウェブサイト』にはブログ名を

『ウェブサイトのURL』にはブログのURLを入力していきます。

『業種』は「ニュース」、レポートのタイムゾーンは「日本」を選択します。

新しいアカウント

トラッキングの対象

ウェブサイト    モバイルアプリ

アカウントの設定

アカウント名  
アカウントは構成の最上位レベルであり、1つ以上のトラッキングIDが含まれています。

新しいアカウント名

プロパティの設定

ウェブサイトの名前

新しいウェブサイト

ウェブサイトのURL

http://    例: http://www.mywebsite.com

業種

1つ選択してください ▼

レポートのタイムゾーン

アメリカ合衆国 ▼    (GMT-08:00) 太平洋時間 ▼

## ■ 入力が終わったら『トラッキングコード』を取得します。

データ共有設定

Google アナリティクスを使用してお客様が収集、処理、保存したデータ（「Google アナリティクス データ」）は、機密情報として厳重に保護されます。このデータは、Google アナリティクス サービスの提供や維持のため、またはシステムの運営上必要な操作を行うために使用されます。まれな例外として、[プライバシー ポリシー](#)に記載されている法的な理由に基づいて使用される場合もあります。

データ共有オプションでは、Google アナリティクス データの共有をより詳細に管理できます。[詳細](#)

☒ **Google のプロダクトやサービス** 推奨  
Google サービスの改善のため、Google アナリティクスのデータの共有にご協力ください。このオプションを無効化しても、プロパティに明示的にリンクされている他の Google サービスには引き続きデータが流れます。設定の確認と変更の詳細については、各プロパティの [他のサービスとのリンク状況](#) セクションをご覧ください。[例を表示](#)

☒ **ベンチマーク** 推奨  
匿名データを提供すると、蓄積されたデータセットからベンチマークや公開などの機能の提供が可能となり、データ傾向も把握できるようになります。データが他のユーザーと共有される際は、事前にお客様のウェブサイトの特定につながるあらゆる情報が削除され、他の匿名データと統合されます。[例を表示](#)

☒ **テクニカル サポート** 推奨  
サービスの提供や技術的な問題の解決のために必要と判断された場合に、Google のテクニカル サポート担当者がお客様の Google アナリティクス データやアカウントにアクセスすることを許可します。

☒ **アカウントスペシャリスト** 推奨  
Google のマーケティングと販売のスペシャリストに、Google アナリティクスのデータとアカウントへのアクセスを許可してください。これにより、現在の設定や分析を改善する手立てを探して、最適化のヒントをご提案することが可能です。社内に専任の販売スペシャリストがいない場合は、Google のスペシャリストにアクセスを許可してください。

Google アナリティクスでのデータの保護方法の詳細をご覧ください。

7 個のアカウントへのアクセス権があります。上限は、100 個です。

トラッキング ID を取得

キャンセル

## ■ このようにコードが表示されますので、コピーしてください。

ウェブサイトのトラッキング

グローバル サイトタグ (gtag.js)

このプロパティで使用できる Global Site Tag (gtag.js) トラッキング コードです。このコードをコピーして、トラッキングするすべてのウェブページの <HEAD> 内の最初の要素として貼り付けてください。ページにすでに Global Site Tag が配置されている場合は、以下のスキップの **config** 行のみを既存の Global Site Tag に追加してください。

```
<!-- Global site tag (gtag.js) - Google Analytics -->
<script async src="https://www.googletagmanager.com/gtag/js?id=[redacted]"></script>
<script>
  window.dataLayer = window.dataLayer || [];
  function gtag(){dataLayer.push(arguments);}
  gtag('js', new Date());

  gtag('[redacted]');
</script>
```

■ コピーが完了したら、WordPressに移動します。

『外観』 → 『テーマ編集』 → 『テーマヘッダー (header.php) 』

テーマヘッダー (header.php) 内の</head>の直前に、先ほどコピーしたトラッキングコードを貼り付けます。

</head>が見つからない場合は『Ctrl+F』で検索することが出来ます。

```
<?php get_template_part( 'head' ); ?>

<?php wp_head(); ?>

<!-- Global site tag (gtag.js) - Google Analytics -->
<script async src="https://www.googletagmanager.com/gtag/js?id=[REDACTED]"/script>
<script>
  window.dataLayer = window.dataLayer || [];
  function gtag(){dataLayer.push(arguments);}
  gtag('js', new Date());

  gtag('[REDACTED]');
</script>

</head>

<body <?php body_class(); ?>>
```

『ファイルを更新』をクリックしたら、

これで、『Googleアナリティクス』の設定は完了です。



作成者：アキラ

連絡先：[info@akira-ogura.com](mailto:info@akira-ogura.com)

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>